

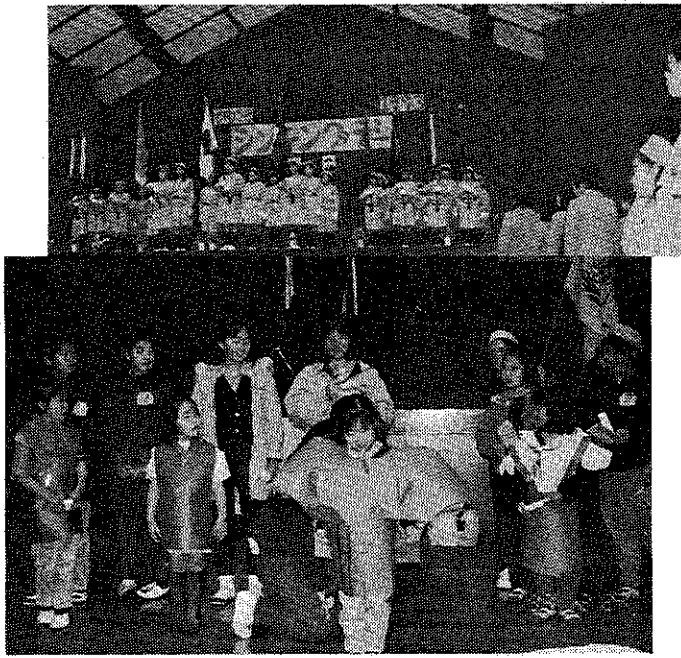
# 育連だより

第7号  
 川崎市  
 中原区上小田中  
 1313-1  
 川崎市  
 青少年育成連盟  
 電話  
 044-733-3951  
 編集発行人  
 佐藤博磨

## シンキングデー開催

### ガールスカウト川崎市連絡会

二月二十一日(日)、空模  
 様を気にしながらの川崎地  
 区八ヶ団のスカウト・リー  
 一部は、冷え込みの厳しい  
 ダー達が参加するシンキン  
 グ・デーのスタートでした。  
 三浦構成のプログラムで  
 育館での開会式でした。



二部は、B・P物語。ボ  
 イスカウトとガ  
 ルスカウト運動の創  
 始者、B・Pオレイ  
 ヴとレディーB・P  
 の劇をヤングリーダ  
 ー達が熱演してくれ  
 て、劇の合間に流れ  
 る歌を合唱し、開会  
 式での緊張がすこし  
 解れた様子でした。

## 育連理事長に 佐藤博磨氏就任



就任にあたって

佐藤 博磨

「現代社会における青少  
 年が抱える様々な問題・課  
 題の中で、青少年育成連盟  
 の果たすべき役割には大変  
 大きなものがある。これは

前理事長との引き継ぎ、あ  
 りは役員の皆様との会話  
 の中で度々聞かれた言葉で  
 ありました。私も昨年の十  
 月に佐近理事長の後を継  
 ぎ、この半年間に各種行事  
 に参加させていただき、役  
 員の方々とお話をしたり、  
 育成連盟の事業計画等の資  
 料に目を通す中で、ひしひ  
 と実感しているところで  
 あります。特に今更ながら  
 育成連盟に加盟する各団体  
 の事業の多様さに驚くと  
 ともに、それらの行事を支  
 えてこられた関係者の皆様  
 のご努力には並々ならぬも  
 のがあったのではないかと  
 思います。また、事業実施  
 に当たってご協力・ご援助  
 をいただいた地域の皆様や  
 施設等の関係者の皆様、そ  
 して各団体活動のよき理解  
 者であるご家族の皆様に感  
 謝申し上げます。存じます。  
 当育成連盟は、他都市には  
 例を見ないユニークな組織  
 であり、各団体相互の連携

を深めてきたことは勿論の  
 こと、育成連盟として川崎  
 市における青少年の健全育  
 成の活動を独自に進めてき  
 たことは、大変意義深いも  
 のがあると思えます。一つ  
 一つの活動の積み重ねは、  
 将来、必ずや大きに実実を  
 実らせることと思えます。  
 私も微力ながら、川崎市  
 の子ども達のために、連盟  
 の役員各位、並びに各団体  
 の指導者・育成者の皆様の  
 お力添えをいただきながら、  
 この育成連盟の活動をより  
 良いものとしてまいりよう  
 努力していく所存です。

## 歓声、歓声で楽しかった 川崎区「ちのち子綱引き大会」

### 子ども会連盟

川崎区  
 堀江東一  
 川崎区子  
 ども会連合  
 会主催の綱  
 引大会、川  
 崎区内連  
 合会の後援  
 東京ガス(株)  
 川崎支社が  
 支社長以下  
 の側面から  
 のご支援で  
 去る二月二  
 十一日同区  
 市立川中島  
 小学校校庭  
 で行なわれ  
 た。当日は児  
 童・父母・  
 関係者を含  
 め約千三百  
 人が参加し

のスカウト達の制服を作り  
 ファッションショーで発表  
 するもので、アイディアや  
 工夫がいっぱいの作品が出  
 来上りました。  
 最後はフオークダンス、  
 体育館いっぱい踊るみん  
 なの友情が大きく広がり、  
 参加したスカウト・リーダ  
 ー・団委員長・お母様方に  
 感謝しながら終えた楽しい  
 今日一日でした。

て大いにぎわった。  
 この大会は、健全にして  
 楽しいスポーツを通じて力  
 強い心身を養い、併せて子  
 ども会相互の友好と親睦の  
 向上を図ることを主眼とし  
 て、昨年から始まり今年が  
 二回目の行事である。  
 川崎・田島・大師の三支  
 部から三十七チームが参加  
 一チーム二十五人(内補欠  
 員五人)・一チームのメン  
 バーは一年〜三年までの低  
 学生男女それぞれに五名・  
 四年〜六年までの高学生五  
 人ずつの計二十人で構成、  
 試合は三回戦として、二勝  
 した方が勝とするルールで  
 トーナメント方式で競技が  
 開会された。審判員の合図  
 とともに麻製のロープを双  
 方で引き合い勝敗を決める。  
 この日は曇り空で気温が  
 低かったが子どもたちは寒  
 さなんかどこ吹く風。  
 父母や友達の手ぶらり手ぶ  
 りの「それ引け、それ引け」  
 「ワッショイ、ワッショイ」  
 「もつと腰を低く」の声援  
 を受けながら児童たちは精  
 いっぱいの踏ん張り力で力  
 を競い合った。



出場三十七チームが熱戦  
 を繰りひろげ、大師支部の  
 昭和町子ども会チームが昨  
 年に続き二年連続の優勝を  
 かざった。準優勝は浅田三  
 ・四子ども会・三位は大島



去る二月二十日(土)午後五  
 時から、地区賛助会・地区  
 協議会主催のビッグバンド  
 ダンスパーティーが中小企  
 業婦人会館五階のホールに  
 超一流のバンド、へ原信夫  
 とシャープアンドフラッツ  
 を迎えて華かに開かれた。  
 池村重信執行副委員長の  
 司会で始まった。  
 会場には、ボーイスカウ  
 ト関係者をはじめ、市内の  
 ダンス愛好家が集まり、日  
 頃の雑事を忘れて、バンド  
 演奏に軽やかにステップを満  
 踏んで、踊りの楽しさを満  
 喫されていました。  
 パーティーの途中で、主

五丁目子ども会・四位は台  
 町子ども会となった。  
 校庭内では、東京ガス(株)  
 の職員と子ども会関係者の  
 ご協力で、焼きそばや豚汁  
 の他さまざまな模擬店が出  
 て競技そつちのけで目当の  
 品々を買求める大勢の父  
 母や児童でにぎわっていた。  
 ご提供いただきました二百  
 点余の色々な品々が販売さ  
 れました。

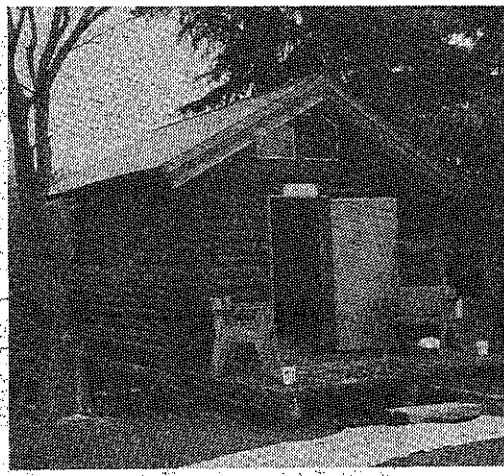
催者の石井英夫  
 賛助会長の挨拶  
 続いて掘田利則  
 地区協議会長の  
 挨拶、そして来  
 賓としてご臨席  
 頂いた川崎市民  
 生局・青少年課  
 の川北氏、県連  
 理事・高橋幸夫  
 夫妻、県連理事  
 ・横浜地区委員  
 長根岸進一氏、  
 県連事務局の天  
 野伊代子氏、稲  
 葉キミ子氏らの  
 紹介があった。  
 生バンドの素  
 晴しい演奏に踊  
 るのも忘れて聞

きた事を追記しておきます。  
 最後に、この大会を運営  
 と進行の企画に多大のご尽  
 力を賜りました東京ガス  
 (株)川崎支社と関係者の皆様  
 方に紙面を通して心から厚  
 く御礼申し上げます。  
 本当にありがとうございます。



# 八ヶ岳少年自然の家での スキー教室

## 川崎海洋少年団



宮前区子連では、中高校 生育成事業の一環として中 学生研修に取り組み、ま した。

ログハウスの作りは、「自 然と向き合い、対話し、創 造するものはないか」とい う話し合いの中から持ち上 がりました。

材料は、市教委の協力を 得て、八ヶ岳少年自然の家 の増築に伴って伐採された カラマツを 提供しても らいました。

平成元年 三月、八ヶ 岳から宮前 までドラツ グによる丸 太輸送は、 育成会の人 達によって 数回にわた り行れまし た。

建設作業 は、同年七 月から国際

昨年の十二月二十五日か ら二十七日までの二泊三日 恒例のスキー教室を開いた。 九回目を迎えた今回は、川 崎市の八ヶ岳少年自然の家 を宿舎として利用させて頂 き、富士見スキー場を会場 とした。

スキーは、二十五、二十 六日の二日間でしたが、天 候は荒れることもなく、ま ずまずの状態でした。ゲレ ンデが狭いこともありまし たが、日曜日は交通の便が 良い所なのでやや混雑しま した。

スキー場は、初心者から 中級者用のなだらかなコー スが多く、初めてスキーを する団員がおり、また、年 少の為、当初、いろいろな 面で心配していましたが、 経験によるクラス編成によ



自然大学の指導により始 まりましたが、途中からは 神木子ども会育成会長の篠 崎さんの技術指導により、 三年近くの歳月をかけて完 成しました。

完成までには、延べ四十 八人の中学生と、多くの育 成会員が参加し、丸太の切 り出しから皮むき、成型、 組み立てまで全て手作りの 作業でした。

途中、いろいろな障害に ぶつかりながらも、一つの 仕事をなし遂げられたのは 「必ず完成させる、あきら めない」との熱意で、全 員が力を合わせたからで す。 わずか四畳半程の「城」 ですが、ログハウスの作りで 体験した喜びと感動は、参 加した研修生の心に、いつ までも深く刻み込まれてい くものと確信しています。

見る余裕が出来、作文にも 書いてありましたが、印象 に残ったようでした。

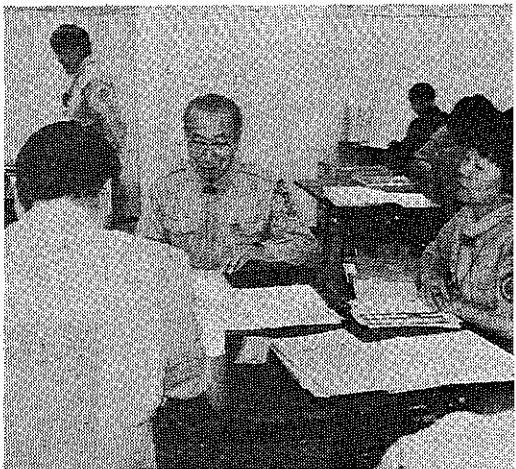
実際の練習では、最初は 苦労していましたが、午後 の練習に入ってから、徐 々に一度も転ばずに滑る団 員も増えてきました。

例年、参加している団員 も毎回上達してきており、 自分でも驚いている状態に なりました。また、自由時 間には、指導員と団員が一 緒になって雪遊びや、ソリ 遊びなどを して、楽し いひととき を過しまし た。

今回のス キー教室は 年末に実施 したことも あり、参加 者が少なく 残念でした が、参加し た団員は、 皆んな次回 を楽しみに しており、 大変有意義 な活動にな りました。

# 「我らの城」 手作りのログハウス完成

## 子ども会連盟



# 地区登録受付終わる 登録人員 一七八〇名

## ボーイスカウト川崎地区協議会

ボーイスカウトでは、 午前中は2団から40団ま での13ヶ団、午後からは場 所を研修室に変え、42団か ら55団までの13ヶ団が割 り当てられていました。

へ登録をす べています。

平成五年 度の地区登 録受付は、 二月二十一 日(日)午前 九時から、中 原市民館第 三会議室で 行われた。

指導者養成委員会、コミッ ショナリ、会計、事務局な ど各担当者の窓口をまわり

# 子ども会まつり 1年の集大成として

## 子ども会連盟



麻生区子連は各区と同様 に子ども会祭りを行なっ ている。麻生では、この祭り をその年度の会長班長養成 研修の一年間の集大成とし て位置づけ、盛大に行うの が特色となってきた。

区内九館のことも文化セ ンターが研修生のアイディ アで、それぞれから楽しい 遊び道具を作ってくる。各 館の先生の指導で研修生が 作った手作りの遊び道具。 これまでの遊び道具で人気 のあったのは「ピン球」だ

新を燃やし、湯をわかし、 蒸籠で餅米を蒸す。蒸し上 ったら、にぎやかにつく。 オロシ餅やアンコ餅などで おいしく食べる。

研修生の総決算というこ とで例年三月の第一日曜に 行っているの、市の作品 展の表彰式とダブルことが 多いのは残念なことである けれど、目を輝かし、他の 子どもの成長はたのしい。

(真下俊夫)



国際交流 ~ウーロンゴンからの 留学生と~



子ども会との交流



川崎探訪~ 生田緑地~

書類の記入もれ、記入の誤 りなどあるかどうかの点検 を受け、適切な指示のもと 書き直したり、訂正したり と悪戦苦闘していました。

最後に登録費を会計に納入 し、登録完了でした。当日 は、一ヶ団を除いてすべて の団が登録を済ませました。 残念な一ヶ団が登録不能 になりましたが、登録人員 は、昨年より二名増の一七 八〇名でした。

今年も、各団こそつてス カウト募集に努力され、仲 間を大いにふやしましょう。

中 高生部会寸描